

## 行政評価制度プロジェクト会議検討状況

### ・経過報告

- 1 . 会議開催回数 8 回 ( 6 月 9 日の第 1 回開催から 8 月 4 日まで )
- 2 . メンバー 2 6 人 ( 本庁各課の総括課長補佐クラス ) 事務局 ( 5 人 )

### ・協議内容

本町にあった行政評価制度の構築について、次の点に留意しながら検討を進めている。

#### 行政評価を行う目的

基本目標：町民本位の効率的な行政システムづくり ( 行革大綱の基本理念 )

個別目的：成果志向による行政運営 ( 目標管理型の行政 )

住民に対する説明責任 ( 信頼性と満足度の向上 )

職員の意識改革・能力開発 ( 人材の育成 )

#### 行政評価の活用範囲

総合計画の検証・予算査定・人事定員管理・事務事業の見直し資料としての活用を図る。

#### 評価する範囲 ( 対象 )

評価する範囲としては、「政策」・「施策」・「基本事業」・「事務事業」の 4 項目があるが「基本事業」・「事務事業」までを行うことで決定。そのため、各事務事業を本町の長期総合計画にそれぞれ位置づけをし体系化を終えている。

#### 評価する時期について

基本的には、事前 ( 新規事業 ) 途中 ( 継続事業 ) 事後 ( 完成事業 ) の 3 つの時点で評価を行うことで意見集約している。

#### 住民等への公表について

住民等への公表は町のホームページで行うとともに、本庁・支所へ評価結果を備え付けて閲覧できるようにする。また住民の意見を集約するための意見箱を設置し、ホームページにおいても同様とする。

#### 実施時期及び実施方法について

平成 1 8 年度は事務事業評価について一部試行することとし、平成 2 0 年度を目処に完全実施を図る予定である。また、基本事業評価については、平成 1 9 年度から一部試行をし、平成 2 1 年度を目処に完全実施を図る予定である。具体的な様式、実施要綱及び要領については現在検討中である。

#### 行財政改革推進本部への報告

報告書を作成し、9月上旬には本部へ報告する予定。